

平成25年度 消防団員幹部訓練が開催されました！！

消防団員幹部教育初級幹部科が、6月8日(土)に南部で、6月15日(土)に北部で開講され、府内の消防団幹部が参加し、「災害時の負傷者搬送を想定した搬送訓練」や「倒壊建物からの救出救助訓練」など、府立消防学校教官の熱心な指導を受けました。

今回のニュースレターでは、救助訓練に取り組む幹部団員の様子を特集してお届けします！

搬送訓練の様子。



応急担架、四つ折り担架、徒手搬送の方法を教官の指導の下、学びました。地域の防災リーダーとして災害時の負傷者搬送方法を習得するものです。写真は、毛布を利用して応急担架をつくり、搬送訓練をしている様子と狭い通路や階段等で搬送資機材が使用できない時に用いる徒手搬送訓練の様子です。



救出救助訓練に際して、教官の説明を熱心に聞く団員の方々。真剣さが伝わってきます。

倒壊建物からの救出訓練の様子。みなさん、きびきびした動きで自然に体が動いていました。

救助資機材の基本的な使用方法について学んでいます。



TOPICS わがまちの消防団強化交付金の活用について

「わがまちの消防団強化交付金」制度が開始から4年目をむかえました。この交付金は、消防団が活発に活動する地域づくりを目指して、消防団員が主体的に取り組む様々な活動を応援する交付金制度です。各分団等で活用を議論し、申請して下さい。(平成25年度申請期間:平成26年2月頃まで)

◎例えば、こんな取組！

- ・防火防災マップの作成
- ・各種イベントでの消防団ブース出店
- ・炊き出し訓練の実施
- ・冬場や夜間、雨天時の訓練や活動の備え
- ・小学校への出前講座
- ・重機免許等、団活動に役立つ資格を取得
- ・広報入団促進チラシの配布
- ・防火看板、防火のぼりの設置

